

## 授業記録分析表

資料名	花子さんの七夕さま (ゆたかな心)	内容項目	2-(2) 思いやり・親切
学 級	附属小学校 4年C組 37名	授業日時	2011年10月26日 第2校時
No.	基本発問および児童の反応	類型	つながり
1	○七夕さまへのお願いが書けないでいる花子さんは、心の中でどんなことを考えているでしょう。	III	
2	・ほんとは書きたいけど、恥ずかしいので書けない。	III	
3	・からかわれるといやだから、書けない。	I	
4	・“さ” がすらすら言えるように願いを書きたい。	II	
5	○幸子さんが書いてくれた色紙を見た時、花子さんはどんな気持ちだったでしょう。	I	
6	・びっくりしている。	III	
7	・自分の願いを人が書いてくれたから。	I	
8	・私のことを思ってくれている。	II	
9	・自分が書けないってことを友だちが書いてくれてうれしい。	II	
10	・Sちゃんに付け足しで、思っていてくれてよかった。	II	
11	○からかうように見ていた二郎くんは、どんな気持ちで色紙を書いたのだろう。	III	
12	・前とか本を読んでいて、文句ばかり言っているけど、花子さんがちょっとちっさい声やき、だから、それで、おっきな声になってほしいき、だから。	III	
13	・みんなが気持ちよくなる。	I	
14	・聞こえやすくなるから。	III	
15	・小さくって聞こえないよって文句を言うと、花子さんがいやな気持ちになるし、自分も何かいやな気持ちになるから、大きな声で読んでもらおうって。	III	
16	・自分も花子さんが読んでいるのを聞きたいから。	III	
17	・幸子さんがそうやって書いたき、たまに私のクラスでも一人が何かいいことをしたら、それに乗ってドミノ倒しみたいにみんなが同じことをしていくみたいなことがあるから、たぶん幸子さんのやったことにひかれるものがあったんだと思う。	V	
18	◎花子さんが「ありがとう」と大きな声で言えたのは、どうしてでしょう。	II	
19	・私のことをみんなが思っていてくれて、それで自分のやつだったらみんなほめてくれて、うれしかった。	III	
20	・Nちゃんとちょっと似ているんだけど、私のためにこんなにたくさんの方が短冊に書いてくれて、それがうれしいからありがとうって言えたと思います。	III	
21	・どの飾りを見ても、花子さんがんばってって書いてあるように見えるから、思わずありがとうって。	III	
22	・ほとんどの人が、自分の苦手なものとかを書いてくれたりして、すごくうれしい。	II	
23	・みんなが、もしかしたら自分たちの願いを書きたかったかもしれないんだけど、花子さんのためにほとんどの人が書いてくれたからうれしい。	III	
24	・一枚しかせんのだったら自分の書くけど、やっぱりその一枚に書けてるみたいな。	III	
24	・友だちの願い事をそれに書くってというのはすごい勇気があることかなと私は思います。	VII	